

# アイデア

# 通信

第23号

2006年7月10日号

毎月10日発行



熊澤です

梅雨の晴れ間は体が暑さに慣れていない分疲れやすいですね。私も風邪をひき、なかなか完治しなかったので通院をしました。皆さんも水分補給と休息は十分にとって過ごしてくださいね。

先日、新聞で「打ち水」について投稿をしていた読者さんがいました。打ち水は家の周りの温度を下げるだけでなく、癒し効果もあるから続けているという。(私も夏になると事務所周辺をやっています。)しかも、打ち水をする時間を決めているという。それは小学生が下校をする時間帯だそうです。「少しでも不審者の監視になれば」とのこと。

なるほど・・・これはいいアイデアですね。子供を狙った悲しい事件が絶えません。私も子供を持つ親としてこうした事件には胸を詰まらせます。是非全国で実施をしたいものです。打ち水以外でも愛犬の散歩コースを通学路にし、下校時間に合わせるという方法も考えられます。こうすることで子供たちは地域の皆さんに守られて下校をすることができますね。

私も今年は下校時に打ち水を試してみようと思います。自分が習慣にしていることの時間帯を見直すだけで、誰かの役に立つということは良いことですね。皆さんも一緒にいかがですか。



## 知って防ごう熱中症



梅雨が明けたら夏本番！スポーツイベントや旅行など楽しいことが多い季節ですね。

しかしちょっとした不注意から命の危険にさらされることがあります。それが熱中症です。

昨年、テレビで特集をしていたのですが、閉めきった部屋に横になっているだけで熱中症になったという方がいました。家の中にも熱中症にかかるんです！まさに今が旬の熱中症正しい知識を身につけ、予防を心がけましょう。

### 熱中症とは？

暑い環境の下で脱水症状が進み、発汗機能も損なわれることで生じる障害です。(体内に熱がこもった状態)

### 発症しやすい環境とは？

- ・炎天下や室内でのスポーツ(特に野球・サッカーラグビー)
- ・気温が30度を超えても冷房をしていない部屋(高齢者や乳幼児は体温調節が鈍いので特に注意です)
- ・梅雨明けしたばかりで急に気温が上がった日
- ・湿度の高い日(気温が20度でも湿度が80%なら注意)

### どんな症状？

顔は青白く大量の汗が出て、皮膚は冷たくじっとりとした状態になる。体温は普通かやや低め、目まい・吐き気を伴う。

### 予防するためには？

- ・気温が28度以上の環境では少なくとも30分毎に休憩をとり、水やナトリウム・カリウムなどを含むスポーツ飲料を飲むことが大切です。
- ・木陰で休憩したり、エアコンの室温を調節したりして体温の上昇を防ぐことも大切です。



### 熱中症になってしまったら？

1. 風通しの良い場所で衣服を緩めて、**足を高くして**寝かせる。
  2. 首筋・脇・心臓部を冷やす。
  3. 冷水・薄い食塩水・スポーツドリンクを多く飲ませる。
- 但し、意識の無い時は窒息する恐れがあるので飲ませない。

### 熱中症と日射病

似たような症状で日射病があります。何が違ってどう対処するのか一緒に覚えておきましょう。

#### 日射病とは？

炎天下外でスポーツなどをした際、体が脱水症状を起こした状態。

#### どんな症状？

頭痛・めまい・吐き気は熱射病と一緒にですが、顔が赤くなって息遣いが荒く皮膚が熱いわりには汗が出ていません。

#### かかってしまったら？

- ・風通しの良いところで**足を高くして**寝かせます。
- ・衣服緩め濡れたタオルで首筋・わきの下を冷やし、スポーツドリンクを飲ませる。

#### 予防法は？

後頭部と首に直射日光が当たらないように帽子をかぶること。



## 先月のクレーン・改修 屋根の棟漆喰工事をしました。工事後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを忘れ、お叱りをいただきました。

原因→工事終了後の確認ができていなかった。

対策→担当者+職人が工事後の再チェックを怠らない仕組みを作り実行をする。

普段見えない屋根の上だからこそ、このことを重要に受け止めようしたら良いか皆で話し合いました。

結果、作業+マナー表を作成し職人さんにも協力をいただき担当者もしっかりとしたチェックをするようにしました。

お客様にも実行がされているかがわかるものですので工事の際にはご覧下さい。

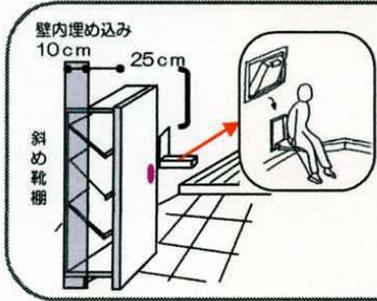
同じ事を繰り返さないよう徹底していきます。(須藤)

作業内容	確認項目	確認結果
1. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
2. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
3. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
4. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
5. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
6. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
7. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
8. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
9. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○
10. 屋根の棟漆喰工事完了後、脚立を乗せていた部分の瓦を戻すのを確認する。	瓦が戻っているか確認する。	○



# あきらめていた収納スペースがこんなところにあった！ まだまだあるぞ！ 収納スペース

季節が変わるといつも不満に思う収納スペース。タンスや物入れを購入すると部屋が狭くなるし、かといって思い入れもあるので捨てられない。そんなあなたのために隠れた収納スペースをお教えしましょう。

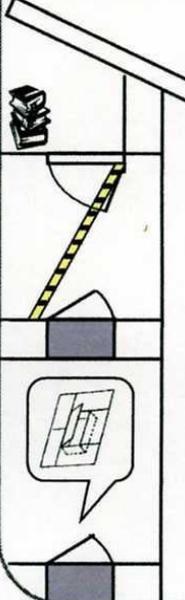


## 玄関編

一般的な下駄箱や収納BOXは奥行きが40～45cmあり、玄関内に置くとスペースを取り、玄関内が狭くなってしまいます。そこで壁厚を利用して箱を壁内に10cm埋め込みます。靴置棚を斜めにする事で出っ張りが25cmに縮小出来ます。また、収納できる補助椅子は靴の着脱をスムーズにしてくれる便利グッズです。

## 床下・天井裏編

専用階段を取り付けて衣替えの衣類や布団・スキー板・節句飾りなどが収納できます。補強をすることで家具や書庫などの重量物も収納可能です。

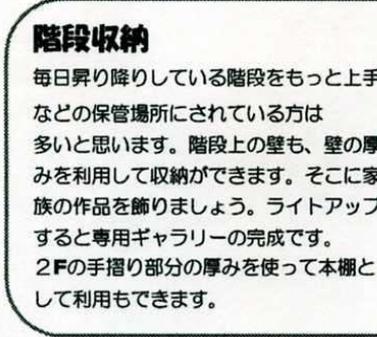


## 2F床下

お子様の玩具や学校・習い事用具って結構かさばるものです。深さは30cm程度ですがこのスペースはあると便利です。

## 和室床下

趣味で始めたお茶や花器類。来客時の座布団など、押入れを陣取る小物はたたみ一畳分の床下収納へ。



## 階段収納

毎日昇り降りしている階段をもっと上手に利用しませんか。階段下を収納にし、掃除機などの保管場所にされている方は多いと思います。階段上の壁も、壁の厚みを利用して収納ができます。そこに家族の作品を飾りましょう。ライトアップすると専用ギャラリーの完成です。2Fの手摺り部分の厚みを使って本棚として利用もできます。



## トイレ編

トイレ内は一般的に狭く、収納スペースに大変困っている方が多いと思います。そこで、壁の厚みを利用した収納や飾り棚があると、より快適空間になります。

これらは、隠れた部分を使って収納をします。家の構造によってはできない場合もありますので、一度ご相談下さい。

# クマちゃんの知っ得情報

## 住宅用火災警報器の義務化

住宅火災による犠牲者の半数以上が逃げ遅れによるものです。そこで少しでも犠牲者を減らすために、消防法が改正され全国一斉に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。既存住宅は平成23年6月1日までに設置の完了期日が定められています。

## 住宅用火災警報器って何？

煙や熱を自動的に感知し、音や声により火災の発生をいち早く知らせるための器具です。

## 設置が義務化された場所は？

寝室・階段・台所と3階建て以上の住宅です。



## 工事が必要なの？

煙式・熱式ともに「電池を使うもの」や「家庭用電源(AC100V)を使うもの」があります。配線等を考えると電池式が良いかと思えます。高所作業になりますがご自分でも取り付け可能です。

## いざいざとき電池が切れていたらどうするの？

アイデア推奨器具の電池寿命は約10年です。電池交換の時期が来ると警報が8秒に一回「ピッピ」と鳴って約一週間お知らせします。

## ご注意！！

訪問販売で「取り付け料と罰則があります」と言って1つ5万円で売りつける事例が出ています。(罰則はありません) 価格は5千円～1万円/個で購入できます。左記のマークが付いていない警報器は法令基準に適合していませんので、価格共に気をつけましょう。



住まいの問題解決隊 株式会社アイデア  
〒247-0033 横浜市栄区桂台南1-9-1クランボア2F  
営業時間9:00～20:00 電話7-グイド 0120-39-3992  
ホームページ <http://www.y-idea.co.jp>

※アイデア通信は、今までに工事をした方、資料請求いただいた方、セミナーに参加いただいた方を対象に配布をしています。ご意見・ご要望・ご提案なんでもお待ちしております。(熊澤)